

ILAC 科目の履修上の注意 (RSP)

4.1 ILAC 科目 0 群～3 群（RSP）の履修

★0 群★

「キャリアデザイン入門」は、1 年次のみ履修可能です。

★1 群～3 群★

- a. 1 年次生が ILAC 科目 1 群～3 群の科目を履修する場合は、学部・学科・クラス等の指定があります。
2～4 年次生が履修する場合は学部・学科・クラスの指定はありません。ILAC 科目時間割を確認し、
選択してください。
- b. 「教養数学 A・B」は 1 年次生以上が履修可能です。「基礎数学 I・II」は 2 年次生以上が履修可能で
す。
- c. 「サイエンス・ラボ A」と「サイエンス・ラボ B」は実験授業のため定員制です。そのため、履修登録前に仮
登録が必要です。仮登録の詳細については、市ヶ谷リベラルアーツセンター (ILAC) WEB 掲示板等を
参照してください。

4.2 ILAC 科目 4 群（外国語）の履修

外国語については、以下のとおり履修します。なお、入学時に選択した外国語は、途中から他の外国語に変
更することはできません。

(1) - 1 必修外国語

	1 年	2 年	合計
外国語	4 単位	2 単位	6 単位

4.ILAC(アイラック)科目の履修(RSP)

履修するクラスは以下の通りです。

1 年	科目名	曜日・時限	クラス	開講期
英語	English1-I/II	月曜 1 時限	英語 1 ～ 6 組	春学期・秋学期
			英語上級クラス	
	English1-I/II	月曜 2 時限	英語 7 ～ 12 組	春学期・秋学期
			英語上級クラス	
	English2-I/II	木曜 1 時限	英語 7 ～ 12 組	春学期・秋学期
			英語上級クラス	
諸外国語	〇〇語 1-I/II	月曜 1 時限	G ～ L 組	春学期・秋学期
		月曜 2 時限	A ～ F 組	春学期・秋学期
	〇〇語 2-I/II	木曜 1 時限	A ～ F 組	春学期・秋学期
		木曜 2 時限	G ～ L 組	春学期・秋学期

※英語のクラスは、後日 WEB 掲示板にて発表します。詳細は、新入生ガイダンス時に説明します。

2 年

英語	4 群「選択英語」から 2 単位 次のページ「(2) - 1 4 群「選択英語」について」参照			
諸外国語	〇〇語 3-I/II	水曜 5 限	全クラス	春学期・秋学期

※朝鮮語選択の学生は、「朝鮮語 3-I」と「朝鮮語 3-II」または、「朝鮮語 3C-I」と「朝鮮語 3C-II」を履修してください。

※フランス語選択の学生は、通常クラスの「フランス語 3-I」、「フランス語 3-II」の代わりに、より高度な運用能力を身につける、意欲のある学生向けの重点クラス「フランス語 3-I / (インテンシブ)」、「フランス語 3-II (インテンシブ)」を履修することができます。

上記いずれを履修しても、成績証明書には「フランス語 3-I」または「フランス語 3-II」と記載されます。

(2) - 1 4 群「選択英語」について

英語選択者は必修の授業以外に I L A C 科目 4 群の中から以下の英語選択科目が履修可能です。

- ①履修希望者は、最初の授業に出席し、担当教員より履修の許可を受けてください。
- ②テキストは、担当教員より履修の許可を得てから購入してください。
- ③再履修の場合、履修登録時に「選択英語」を必修英語科目 English1-I/II、English2-I/I の単位に代替するよう指定してください。

科目	種目	単位	履修 年次	開講数	開講セメスター	連続	重複
選択英語	Oral Communication I	1	2～4	2	3, 5, 7	×	×
	Oral Communication II	1	2～4	2	4, 6, 8	×	×
	English through Movies and Drama I	1	2～4	2	3, 5, 7	×	×
	English through Movies and Drama II	1	2～4	2	4, 6, 8	×	×
	TOEIC(R) I	1	2～4	2	3, 5, 7	×	×
	TOEIC(R) II	1	2～4	2	4, 6, 8	×	×
	英語検定試験対策 I	1	2～4	1	3, 5, 7	×	×
	英語検定試験対策 II	1	2～4	1	4, 6, 8	×	×
	Business Communication I	1	2～4	1	3, 5, 7	×	×
	Business Communication II	1	2～4	1	4, 6, 8	×	×
	Computer Assisted English Learning I	1	2～4	1	3, 5, 7	×	×
	Computer Assisted English Learning II	1	2～4	1	4, 6, 8	×	×
	ニュース英語 I	1	2～4	1	3, 5, 7	×	×
	ニュース英語 II	1	2～4	1	4, 6, 8	×	×

<用語説明>

【連続】：前年度までに履修して、単位を修得した科目をもう一度履修すること。

【重複】：同じ年度内に、同じ名前の科目を複数履修すること。

4.ILAC(アイラック)科目の履修(RSP)

(2) - 2 4群「諸外国語」選択科目

諸外国語選択者は必修の授業以外に I L A C 科目 4 群の中から以下の外国語選択科目が履修可能です。

＜注意：諸外国語共通＞

春学期、秋学期を合わせて通年で履修(同一科目のⅠとⅡを連続して履修)することが原則となります。各科目(秋学期科目含む)とも、4月の春学期1回目の授業に出席し、担当教員から受講許可を得てください。選抜を行う場合もあります。受講が許可された場合のみ履修登録が可能です。

Ⅱ(秋学期)のみを履修する授業であっても、そのⅡに対応するⅠの科目の4月の春学期1回目の授業に出席し、受講許可を得て、9月に履修登録を行ってください。

受講許可を得る時には、必ず同一科目をⅠ・Ⅱ(春学期+秋学期)とも履修するのか、それともⅠ(春学期)あるいはⅡ(秋学期)のみ履修するのかを、4月の春学期1回目の授業に出席し、担当教員に申し出てください。

ドイツ語	ドイツ語コミュニケーションⅠ/Ⅱ	各1	20	2～4	
	ドイツ語表現法Ⅰ/Ⅱ	各1	20	2～4	
	ドイツ語視聴覚Ⅰ/Ⅱ	各1	30	2～4	
	時事ドイツ語Ⅰ/Ⅱ	各1	30	2～4	
	検定ドイツ語Ⅰ/Ⅱ	各1	30	2～4	
	入門ドイツ語(SSⅠ)Ⅰ/Ⅱ	各1	30	1～4	※SSⅠ所属学生のみ履修可
フランス語	フランス語コミュニケーション(初級)Ⅰ/Ⅱ	各1	30	2～4	
	フランス語視聴覚(入門)Ⅰ/Ⅱ	各1	30	1～4	
	フランス語視聴覚(初・中級)Ⅰ/Ⅱ	各1	30	2～4	
	時事フランス語Ⅰ/Ⅱ	各1	30	2～4	
	検定フランス語(初級)Ⅰ/Ⅱ	各1	30	2～4	
	情報フランス語Ⅰ/Ⅱ ※2019 年度休講	各1	30	2～4	
中国語	中国語作文初級Ⅰ/Ⅱ	各1	15	2～4	
	中国語視聴覚初級Ⅰ/Ⅱ	各1	35	2～4	
	中国語コミュニケーション基礎Ⅰ/Ⅱ	各1	20	1～4	
	中国語コミュニケーション初級Ⅰ/Ⅱ	各1	20	2～4	
	資格中国語初級Ⅰ/Ⅱ	各1	40	2～4	
スペイン語	スペイン語コミュニケーションⅠ/Ⅱ	各1	30	2～4	
	時事スペイン語Ⅰ/Ⅱ	各1	30	2～4	
朝鮮語	朝鮮語 4B-Ⅰ/Ⅱ(視聴覚)	各1	30	2～4	
	朝鮮語 5A-Ⅰ/Ⅱ(講読)	各1	30	3～4	
	朝鮮語 5B-Ⅰ/Ⅱ(表現法)	各1	30	3～4	

4.ILAC(アイラック)科目の履修(RSP)

4.3 ILAC 科目 5 群（体育科目）の履修

科目名・履修年次・単位

科目名（系列）	履修年次	単位	内容
スポーツ総合演習	原則として 1年次に履修	2単位	体育についての演習（講義および実技）
スポーツ総合演習 S	1～4年次		
健康の科学 L A			
健康の科学 L B			主に講義形式

原則、「スポーツ総合演習」を履修してください。RSPの方が対象のクラスは、秋学期月曜6時限です。

「スポーツ総合演習」および「スポーツ総合演習 S」を履修する場合は、以下a～fを確認してください。

a. 授業形態・実施場所・期間

通常授業か集中授業のいずれかで受講します。

授業形態	授業期間	種目	場所
通常授業	春学期または秋学期	複数の種目の複合	①市ヶ谷総合体育館 ②富士見坂校舎体育館
集中授業	夏季休業期間中の4日間	複数の種目の複合	①市ヶ谷総合体育館 ②富士見坂校舎体育館

b. 保健体育ガイダンス(保健体育時間割の説明・受講授業の決定・仮登録)

対象	内容	日時	場所
2019 年度入学生	学部ガイダンスで説明 (日時・場所は入学時配布の「新入生連絡事項」を参照)		
全入学年度 共通	『スポーツ総合演習 S』ガイダンス ★希望者のみ参加する	4月5日(金) 17時30分～	富士見ゲート G403
	集中授業ガイダンス ★希望者のみ参加する	4月6日(土) 9時30分～	富士見ゲート G403

c. 履修登録(日時等詳細は学部ガイダンスで説明)

①『スポーツ総合演習』

原則、秋学期月曜6時限の社会人対象クラスを受講してください。Web申請画面に事前登録されるので、各自Web履修登録を完了してください。

②『スポーツ総合演習 S』希望者

ガイダンスに参加して受講希望票を提出し、受講許可を得てから各自でWeb履修登録を完了してください。

③集中授業希望者

ガイダンスに参加して受講希望票を提出してください。事務処理が済み次第、Web申請画面に事前登録されるので、各自でWeb履修登録を完了してください。

d. 健康診断等

大学実施の健康診断を必ず受けてください。

e. 連絡

体育科目に関わる連絡は、市ヶ谷リベラルアーツセンター（ILAC）WEB掲示板、市ヶ谷総合体育館 1 F 掲示板で行います。

f. 心身の状態についての相談

体育の授業を履修するにあたり、心身の状態について心配があり、相談したいという場合は、保健体育センターに問い合わせてください。

※問い合わせ先

保健体育センター市ヶ谷体育課：電話 0 3 - 3 2 6 4 - 9 4 9 8

ILAC 科目の目的と内容(RSP)

※ 履修上の注意は学部一 (74) 参照してください。

ILAC科目100番台～300番台／0群～5群の履修について

ILAC(アイラック)科目は半期(春学期・秋学期)ごとに授業を完結するセメスター制を採用しており、科目名の後に「Ⅰ/Ⅱ」、「A/B/C/D・・・」と表記します。成績評価は半期ごとに出され、単位を修得していきます。科目名称によって、以下のような特徴があります。履修計画の参考としてください。

- ①「Ⅰ/Ⅱ」とは、連続履修することで、より理解が深まるとされる科目を示しています。ⅡについてはⅠを履修していることが前提となっている科目もあるので、履修登録前に、必ずWEBシラバスで確認してください。特に外国語科目(必修および選択科目)は、原則としてⅠ/Ⅱを連続履修することが前提とされていますので、注意が必要です。
- ②「A/B/C/D・・・」とは、「Ⅰ/Ⅱ」のように履修の順次性を問わない科目を示しています。例えば、「〇〇学A」と「〇〇学B」では、「〇〇学B」は必ずしも「〇〇学A」の履修を前提としていません。「〇〇学A」と「〇〇学B」とで、異なる分野の学習を通じて、相互の理解を深めることができます。
- ③リベラルアーツ科目は、科目名の後に「L」が付きます(例：□□学 LⅠ/LⅡ、△△論 LA/LB/LC/LD・・・)。これは、基盤科目との違いを明示するものです。リベラルアーツ科目には、基盤科目を履修していることが前提になっている科目もあります(例：倫理学 LⅠは、倫理学Ⅰの内容をさらに発展させて学ぶ)。履修登録前に、WEBシラバスで必ず確認し、計画的な学習を心掛けてください。

WEBシラバスでは、授業内容詳細を全て確認できます。履修前にWEBシラバスを確認しましょう。

単位を修得した同名科目を再度履修することはできません。

ただし、ⅠとⅡ、AとB、AとLA等は異なる科目です。例えば、〇〇学Aと〇〇学LAであれば、どちらも履修することができます。科目名称のルールを理解し、計画的に履修してください。

なお、以降の説明では、特別な場合を除き「Ⅰ」「Ⅱ」(または「Ⅲ」「Ⅳ」)等の記述を省きます。

(1)ILAC 科目修得により目指すもの

ILAC 科目は、人文科学・社会科学・自然科学・情報科学・外国語・保健体育・キャリアデザインなどの各分野をバランスよく学び、社会や世界で活躍するために必要な、幅広い知識や柔軟な思考法、問題を発見しそれを解決する力や文章作成能力、他者との円滑なコミュニケーション能力など、真の意味での「教養」を身につけるために開設されています。これらの基礎となる基盤科目から、応用・発展的なリベラルアーツ科目、専門性の高い総合科目(※)など、段階に応じて多様な学修が可能となります。

(2)ILAC 科目のカリキュラムについて

各科目には次のような番号(ナンバリング)が付されています。これは「学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示するための仕組み」です。

100 番台には、基盤科目・外国語科目・選択基盤科目が設置されています。大学生としての基本的な学問への臨み方、および各分野の知識・考え方を身につけ、大学4年間の学習の土台づくりを行うことを目的としています。

200 番台には、リベラルアーツ科目と外国語科目が設置されています。リベラルアーツ科目では、基盤科目の内容をさらに発展、または専門的にした授業が開講されており、皆さんの興味に応じて、教養を深め、視野を広げることができます。また、外国語科目では、1年次に履修した語学のスキルや教養としての外国語をさらに向上させます。

4. ILAC(アイラック)科目の履修(RSP)

300 番台には、総合科目・教養ゼミ（※）が設置されています。100 番台・200 番台の科目の学びをさらに発展させ、真のリベラルアーツの修得を目的としています。少人数で開講される教養ゼミでは、教員や受講生との議論・学び合いを行うことができます。

移り変わりの激しい時代を生きる私たちには、学問の壁を越えて、柔軟な発想で知識・考え方を取り入れ、直面する問題を打開し、自由な世界を切り開いていく必要があります。リベラルアーツとは単に教養科目を意味するものではなく、自由な世界を切り開く知識・考え方、それを修得する力を示します。真のリベラルアーツを、ILAC 科目で修得していきましょう。

科目名称	基盤科目	外国語科目	選択基盤科目	リベラルアーツ科目	外国語科目	総合科目・教養ゼミ
分野	1・2・3・5群の科目	4群(英語、諸外国語)の必修科目	0群の科目	0～5群の科目	4群・選択外国語	1～5群の科目
科目	日本古典文学A/B 社会学 I / II 入門生物学A/B 等	English1 I / II English2 I / II 〇〇語1 I / II 〇〇語2 I / II	基礎ゼミ、情報処理演習 I キャリアデザイン入門 法政学への招待 等	日本史 I / II 地理学LA/LB フランスの文化と社会 IA/LB 健康の科学LA/LB 等	English3 I / II ビジネス・イングリッシュ I / II 〇〇語3 I / II 〇〇語4 I / II 中国語コミュニケーション基礎 I / II	美術論A/B 人間行動学A/B 集合論A/B 教養ゼミ(各教養ゼミごとにテーマあり) など
概要	教養(リベラルアーツ)・専門学部の学びの基盤となる、人文科学・社会科学・自然科学のそれぞれの学問分野における基礎的な知識と基本的な考え方、および保健体育科目をバランス良く学びます。	大学の初年次生として必要な基礎的な語学力を養うと同時に、異文化や世界の情勢への理解を深めるため、英語をはじめ諸外国語(ドイツ語・フランス語・ロシア語・中国語・スペイン語・朝鮮語・日本語)をバランス良く学びます。	既存の学問分野にとらわれない汎用性のある知識や技能を身に付けるため、基礎ゼミや情報処理、就業力育成など、初年次に修得するべき科目を学びます。法政学では法政大学の歴史や現状について学ぶことができます。	基盤科目で修得した基礎的な知識の上に、さらに深い教養を身につけます。各学問分野をより高度に、バランス良く修得するとともに、専門科目の枠組みに縛られない体系的・学際的な学びを可能にします。	学生の選択に基づき、より高度な語学力や異文化理解力の向上を目指し、現代のグローバル社会に通用する国際感覚を養います。英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・中国語・スペイン語・朝鮮語・日本語の全てが開講されています。	リベラルアーツ科目と連動した発展的な学びから、単独で完結する学びまで、多様な科目を配置し、真のリベラルアーツの修得を目指します。教養ゼミではゼミナール形式で、学部専門科目とは異なる高度な学びを実現します。
年次	100番台 ※1 (1年生以上)			200番台 ※2 (1・2年生以上)		300番台 ※3 (2年生以上)

※1 100 番台・・・主として基礎的な内容の科目を意味しています。

※2 200 番台・・・主として応用的な内容の科目を意味しています。

※3 300 番台・・・主として発展的な内容の科目を意味しています。

市ヶ谷リベラルアーツセンターでは、カリキュラム・マップおよびカリキュラム・ツリーを作成しています。以下から確認することができますので、履修の際には、本冊子、WEB シラバスとあわせて、ぜひ参考にしてください。

URL : http://www.hosei.ac.jp/zaigakusei/oshirase/liberal/NEWS/curriculum_map_tree.html

カリキュラム・マップ	ILAC 科目／市ヶ谷基礎科目・総合科目（※）と学習到達目標の相関関係を表で示したもの	
カリキュラム・ツリー	学習目標を達成するために、ILAC 科目／市ヶ谷基礎科目・総合科目（※）がどの分野、年次に配当されているかなどを図で示したもの	

4. ILAC(アイラック)科目の履修(RSP)

(3) 各分野の概要について

ILAC 科目0群

ILAC 科目0群を開設する目的は、ILAC 科目の1群から5群までの科目の履修を容易にするため、それらの導入部を学び、基本的な知識を備えるためです。

- ・「大学を知ろう <法政学>への招待」(2018 年度まで「法政学への招待」)、「法政学の探究」は法政大学の歴史と現状を知ること、本学で学ぶことの意義を考え、より深い理解を得るための科目です。
- ・「キャリアデザイン入門」「キャリアデザイン応用」は、「大学生が『就業力』を身につけるために、授業で何をどのように学ぶべきか」を目的に編成された科目です。卒業後に働くことを考えたとき何を大学時代に学んでおけばいいのか、深く考える仕組みを授業に取り入れています。

ILAC 科目1群(人文科学分野)

1群の科目は、文化全般をその研究対象とし、さらに、文化を創り出す人間とは何か、という研究課題をもっています。そのため、研究対象と講義内容は、多岐にわたります。

基本となるのは、「文学」「歴史」「哲学」の3分野といえます。文学では、日本の古典・近現代文学を始め、中国古典文学や西欧文学の講義を開講しています。哲学や歴史についても同様に、日本・東洋・西洋それぞれの専門の教員による講義が設置されており、さらに論理学・倫理学・言語学・文章論・宗教学・芸術なども含むさまざまな分野の教員による講座を開講しています。

以上の科目は「人文科学」と呼ばれ、古来教養の根幹をなす学問分野です。これらの科目を受講することを通して、幅広い知見を身につけるとともに、過去を学ぶことによって現在を考察し、さらには未来を展望する能力をつけることが狙いとなります。

ILAC 科目2群(社会科学分野)

2群の開講科目は、「法学」「政治学」「経済学」「社会学」「心理学」「地理学」「文化人類学」「社会思想」の8分野です。

これらの科目は、いずれも、人間社会のさまざまな側面を、それぞれ独自の視角や方法によって分析・検討するものです。各科目では、それぞれの分野の基本的な知識や視点を学ぶことで、人間社会のさまざまな現象を理解するための基礎的な教養と知見を身につけます。それと同時に、特にリベラルアーツ科目を通じてそれぞれの分野が築き上げてきた理論や手法を学ぶことで、専門的・発展的な問いを考えていくための思考力・洞察力を養います。

学生のみなさんには、それぞれの科目を通じて、自分がそのなかの一員である社会について理解を深めて、人間社会のさまざまな現象や問題について考える基礎としてほしいと思います。

ILAC 科目3群(自然科学分野)

3群は、さまざまな自然科学の授業によって構成されています。

基盤科目では、自然科学の学習に必要な基礎的知識を習得します。リベラルアーツ科目では、さまざまなテーマを発展的に学習します。さらに、専門科目である総合科目(※)や教養ゼミ(※)を通して、それらのテーマをより深く探求できるようなカリキュラム構成となっています。

基盤科目は、「教養数学」「基礎数学」「入門物理学」「入門化学」「入門生物学」「天文学」「科学史」および「サイエンス・ラボ」からなる選択必修科目です。いずれも、文科系の初学者にもわかりやすく学ぶことができるよう工夫されています。

リベラルアーツ科目は、「数学特講」「発展数学」「教養物理学」「教養化学」および「教養生物学」からなる選択必修科目です。各自の興味に合わせて発展的な学習を行ってください。

なお、基礎数学および発展数学は順次性のある科目です。Ⅰ→Ⅱの順に履修することが望めます。

3群の履修を通して、学生の皆さんが自然科学そのものに興味を持つだけでなく、自然科学を通じたものの見方を習得し、各自の専門分野における学習・研究に役立てることが期待されています。

4. ILAC(アイラック)科目の履修(RSP)**ILAC 科目4群(外国語科目)**

4群には英語と諸外国語(ドイツ語・フランス語・ロシア語・中国語・スペイン語・朝鮮語)があります(入学前に選択)。

★受講定員のある科目:春学期1回目の授業に出席し、担当教員の受講許可を得てください。選抜を行う場合、方法は教員が指示します。許可された学生のみ履修登録できます。

★春学期のみ、秋学期のみ履修を希望する場合も、必ず春学期の1回目の授業で教員にその旨を申し出て、受講の許可を受けてください。

選抜結果は市ヶ谷リベラルアーツセンター(ILAC)WEB 掲示板で発表します。

<英語>

ILAC 科目の「英語」では、高校までに身につけた運用能力をさらに伸ばすとともに、世界の多様な文化に対する理解を深め、批判的思考能力を涵養します。

<諸外国語>

「諸外国語」は、それぞれの言語を学びながら、その言語が用いられている地域の歴史・文化・生活に接し、理解を深めることを目的に開講されています。

外国語科目は、必修諸外国語(1・2年次)、選択外国語(2年次以上)、さらにリベラルアーツ科目と総合科目(※)から構成されています。

必修諸外国語では、大学で新しく出会う外国語の基礎を1年次に学び、その基礎力を用いて2年次にさらなる学習を続けます。また、学び始めた外国語の能力をより高めたい場合には、選択外国語科目として各言語それぞれに「〇〇語コミュニケーション」「〇〇語視聴覚」「時事〇〇語」などバラエティ豊かな科目が設置され、さまざまなアプローチから外国語に接し、語学力の修得とともに生きた外国語の世界に触れながら4年次まで学習を続けることができます。

リベラルアーツ科目には、1年次から履修できる「〇〇語の世界 L」という入門のための科目があります。2年次から履修できる「〇〇の文化と社会 L」では、その言語が話される地域の文化や生活を広く深く学ぶことができます。

総合科目(※)では、それまでに学習した外国語の能力を十分に生かしつつ、より高度で専門的な内容を学んでいきます。また、英語と諸外国語を一つ学んだのちに、さらにもう一つの外国語の世界に触れてみたいと思うグローバルな関心を抱く学生のために「第三外国語としての〇〇語」という科目があります。

このように、法政大学では、とても多彩な外国語の世界がみなさんを待っています。

なお、選択外国語科目のテキストは、担当教員より受講が許可されてから購入してください。

ILAC 科目5群(保健体育分野)

卒業のためには、スポーツ総合演習、スポーツ総合演習 S、健康の科学 L A、健康の科学 L Bのうちいずれか2単位を修得することが必須となります。RSP の学生は、原則、スポーツ総合演習を履修します。

スポーツ総合演習は、①クラス指定の週1回半期型、②自由に選択履修できる集中型、③自由に選択履修できる週1回半期型の3つの形式で開講されています(RSP 以外の学生は、1年次に必修科目として履修します)。

①と③は週1回、半期にわたって開講されますが、②は夏季休暇期間中に4日間の集中授業として市ヶ谷キャンパスで開講されます。

①は原則学部・学科・所属クラスを単位として履修する授業の学期・曜日・時限が指定されています。RSP 対象のクラスは、秋学期月曜6時限です。②は①を必修として履修した場合に選択科目としても履修可能、③はいずれも学部を問わず履修可能ですが、履修希望者が多数の場合には事前のガイ

4. ILAC(アイラック)科目の履修(RSP)

ダンスにおいて授業ごとに抽選で履修可能者が決定されます。授業は数種目のスポーツ実践や講義等から構成され、授業中の活動に対する参画状況や授業態度等に加え、試験およびレポート等の課題の評価を総合的に判定して単位を授与することになります。

スポーツ総合演習の詳細については、学部ガイダンスの際に説明します。また、2年次以降にも選択科目の内容を深めた5群科目も用意されています。

(4) 公開科目(市ヶ谷リベラルアーツセンター主催科目)について

授業内容は、WEB シラバスを確認してください。公開科目のうち、人間環境学部生のみ履修な科目もあります。積極的に履修してください。

(※) 総合科目・・・人間環境学部生は、2年次以上で他学部公開科目として履修します。

4.5 ILAC（アイラック）科目一覧 ★RSP用★

群	科目配置	必修選択	授 業 科 目	単位	年次	備考
0群	基盤	選択	キャリアデザイン入門	2	1	
			キャリアデザイン応用	2	1～4	
			大学を知ろう ＜法政学＞への招待	2	1～4	
	リベラル	選択	法政学の探究LA	2	1～4	
			法政学の探究LB	2	1～4	
1群	基盤	選択必修	日本古典文学A/B	各2	1～4	
			日本近・現代文学A/B	各2	1～4	
			日本文学A/B	各2	1～4	
			外国文学A/B	各2	1～4	
			文章論	2	1～4	定員制
			言語学A/B	各2	1～4	定員制
			哲学Ⅰ／Ⅱ	各2	1～4	
			倫理学Ⅰ／Ⅱ	各2	1～4	
			論理学Ⅰ／Ⅱ	各2	1～4	
			東洋史Ⅰ／Ⅱ	各2	1～4	
			西洋史Ⅰ／Ⅱ	各2	1～4	
			日本史Ⅰ／Ⅱ	各2	1～4	
			宗教論Ⅰ／Ⅱ	各2	1～4	
			芸術A/B	各2	1～4	
	リベラル		日本文学と文化LA/LB	各2	1～4	
			日本文学と文化LC/LD	各2	1～4	
			日本文学と文化LE/LF	各2	1～4	
			日本文学と文化LG/LH	各2	1～4	
			外国文学と文化LA/LB	各2	1～4	
			外国文学と文化LC/LD	各2	1～4	
			外国文学と文化LE/LF	各2	1～4	
			文学と社会LA/LB	各2	1～4	2019年度休講
			文学と社会LC/LD	各2	1～4	
			文学と社会LE/LF	各2	1～4	
			音声学L	2	1～4	定員制
			哲学LⅠ／LⅡ	各2	1～4	
			倫理学LⅠ／LⅡ	各2	1～4	
			論理学LⅠ／LⅡ	各2	1～4	
			東洋史LⅠ／LⅡ	各2	1～4	
			西洋史LA/LB	各2	1～4	
			日本史LⅠ／LⅡ	各2	1～4	
			宗教論LⅠ／LⅡ	各2	1～4	
2群	基盤	選択必修	法学Ⅰ／Ⅱ	各2	1～4	
			法学(日本国憲法)	2	1～4	
			経済学Ⅰ／Ⅱ	各2	1～4	
			心理学Ⅰ／Ⅱ	各2	1～4	
			地理学Ⅰ／Ⅱ	各2	1～4	
			政治学Ⅰ／Ⅱ	各2	1～4	
			社会学Ⅰ／Ⅱ	各2	1～4	
			文化人類学	2	1～4	
			社会思想Ⅰ／Ⅱ	各2	1～4	
	リベラル		経済学LA/LB	各2	1～4	
			心理学LA/LB	各2	1～4	
			地理学LA/LB	各2	1～4	
			地理学LC/LD	各2	1～4	
			政治学LA/LB	各2	1～4	
			社会学LA/LB	各2	2～4	
			社会学LC/LD	各2	1～4	
			文化人類学L	2	1～4	
			社会思想LA/LB	各2	1～4	
3群	基盤	選択必修	教養数学A/B	各2	1～4	
			基礎数学Ⅰ／Ⅱ	各2	2～4	
			入門物理学A/B	各2	1～4	
			入門生物学A/B	各2	1～4	
			入門化学A/B	各2	1～4	
			サイエンス・ラボA/B	各2	1～4	定員:25名
			天文学A/B	各2	1～4	
	リベラル		科学史A/B	各2	1～4	
			数学特講LA/LB	各2	1～4	2019年度休講
			発展数学LⅠ／LⅡ	各2	2～4	
			教養物理学LA/LB	各2	2～4	
			教養生物学LA/LB	各2	1～4	
			教養生物学LC/LD	各2	1～4	
			教養生物学LE/LF	各2	1～4	2019年度休講
教養化学LA	2	1～4				
教養化学LB	2	1～4				
5群	基盤	選択必修	スポーツ総合演習	2	1	
	スポーツ総合演習S		2	1～4		
	健康の科学LA/LB		各2	1～4	定員制	

群	科目配置	必修選択	授 業 科 目	単 位	年 次	備 考
4群	リベラル	選択	ドイツの文化と社会LA/LB	各2	2～4	定員:30名
			ドイツ語の世界LA/LB	各2	1～4	定員:60名
			フランスの文化と社会LA/LB	各2	1～4	定員:30名
			フランス語の世界LA/LB	各2	1～4	定員:40名
			フランス生活文化論LA/LB	各2	1～4	定員:40名
			ロシアの文化と社会LA/LB	各2	2～4	定員制
			ロシア語の世界LA/LB	各2	1～4	定員:60名
			中国の文化と社会LA、LC/LB、LD	各2	2～4	定員:60名
			中国語の世界LA/LB	各2	1～4	定員:60名
			スペイン語の世界LA/LB	各2	1～4	定員:40名
			朝鮮の文化と社会LA/LB	各2	2～4	定員:30名
			日本の文化と社会LA/LB	各2	2～4	定員:30名
			日本語の世界LA/LB	各2	2～4	定員:30名
	外国語科目	必修	English1- I / II	各1	1	
			English2- I / II	各1	1	
		選択必修	Oral Communication I / II	各1	2～4	
			English through Movies and Drama I / II	各1	2～4	
			TOEIC(R) I / II	各1	2～4	
			英語検定試験対策 I / II	各1	2～4	2019年度新規開講科目
			Business Communication I / II	各1	2～4	
			ニュース英語 I / II	各1	2～4	2019年度新規開講科目
		必修	ドイツ語1- I / II	各1	1	
			ドイツ語2- I / II	各1	1	
			ドイツ語3- I / II	各1	2	
		選択	ドイツ語表現法 I / II	各1	2～4	定員:20名
			検定ドイツ語 I / II	各1	2～4	定員:30名
			ドイツ語コミュニケーション I / II	各1	2～4	定員:20名
			ドイツ語視聴覚 I / II	各1	2～4	定員:30名
			時事ドイツ語 I / II	各1	2～4	定員:30名
		必修	フランス語1- I / II	各1	1	
			フランス語2- I / II	各1	1	
			フランス語3- I / II	各1	2	
		選択	フランス語視聴覚(入門) I / II	各1	1～4	定員:30名
			フランス語視聴覚(初・中級) I / II	各1	2～4	定員:30名
			フランス語コミュニケーション(初級) I / II	各1	1～4	定員:30名
			時事フランス語 I / II	各1	1～4	定員:30名
			検定フランス語(初級) I / II	各1	1～4	定員:30名
			情報フランス語 I / II	各1	2～4	定員:30名／2019年度休講
		必修	ロシア語1- I / II	各1	1	
			ロシア語2- I / II	各1	1	
			ロシア語3- I / II	各1	2	
		必修	中国語1- I / II	各1	1	
			中国語2- I / II	各1	1	
			中国語3- I / II	各1	2	
		選択	中国語視聴覚初級 I / II	各1	2～4	定員:35名
			中国語作文初級 I / II	各1	2～4	定員:15名
			中国語コミュニケーション基礎 I / II	各1	1～4	定員:20名
			中国語コミュニケーション初級 I / II	各1	2～4	定員:20名
			資格中国語初級 I / II	各1	2～4	定員:40名
		必修	スペイン語1- I / II	各1	1	
			スペイン語2- I / II	各1	1	
			スペイン語3- I / II	各1	2	
		選択	時事スペイン語 I / II	各1	2～4	定員:30名
			スペイン語コミュニケーション I / II	各1	2～4	定員:30名
		必修	朝鮮語1- I / II	各1	1	
			朝鮮語2- I / II	各1	1	
			朝鮮語3- I / II	各1	2	
		選択必修	朝鮮語3C- I / II (コミュニケーション)	各1	2～4	定員:30名
			朝鮮語4B- I / II (視聴覚)	各1	2～4	定員:30名
		選択	朝鮮語5A- I / II (講読)	各1	3～4	定員:30名
			朝鮮語5B- I / II (表現法)	各1	3～4	定員:30名

科目配置の「基盤」は基盤科目を、「リベラル」はリベラルアーツ科目を指します。